

なでしこ



令和8年8月1日

第322号

機関誌「なでしこ」は尼崎市内各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。

「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。

子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いを込めています。

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会

事務局：尼崎市教育委員会事務局

社会教育課人権教育・愛護担当

【所在地】尼崎市三反田町1丁目1-1

【電話】06-6423-8501

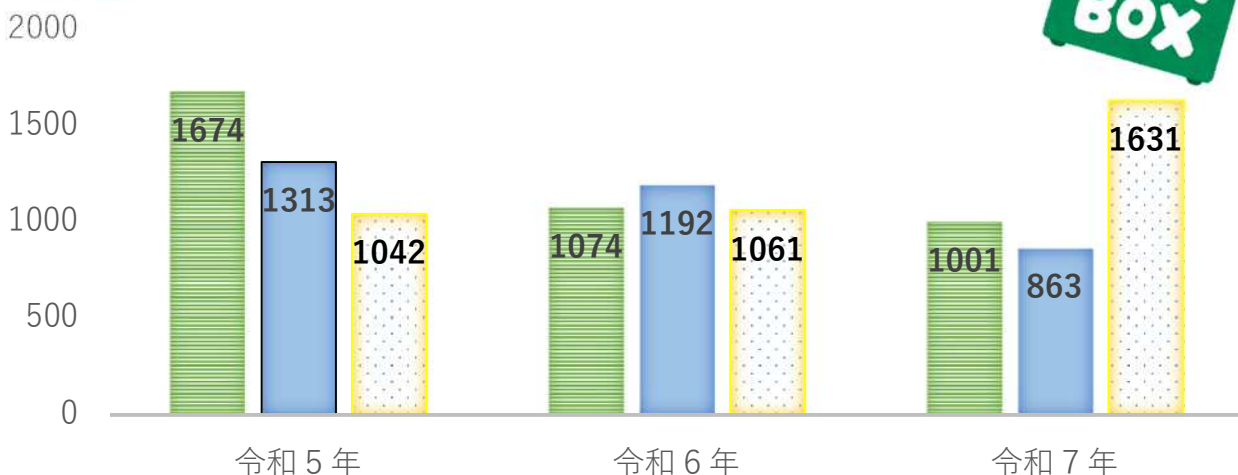


～『白ポスト』今も青少年の有害環境浄化に貢献しています～



有害図書類回収状況

■ 有害図書 ■ 一般図書 ■ ビデオ・CD・DVD



尼崎市では、6箇所に「白ポスト」を設置し、有害図書の回収を行っています。尼崎市で全国に先駆け「青少年に読ませたくない雑誌」を回収するため、ドラム缶を白く塗って街角に置いたのが始まりといわれ、平成13年5月に現在のステンレス製の白ポストに変身しました。

デジタル化が進み、ネット販売やデジタル配信によって有害な情報が広まる一方で、依然として有害図書やDVDが多く回収されています。

「白ポスト」設置箇所

- ・ 阪神尼崎駅
- ・ 阪神武庫川駅
- ・ JR立花駅
- ・ JR尼崎駅
- ・ 阪急園田駅
- ・ 阪急武庫之荘駅



～各地区の活動報告から～

中央地区

5月終わりに、地域の方たちにきれいに刈り込んでいただいてすっきりした東難波公園に、カンナの赤い花が咲きはじめました。

暑さが厳しくなってきましたと、公園から子どもたちの楽しそうな声が減っていきませんが、夏まつりはじめ盆踊り、中央北生涯学習プラザの梅フェスなど、様々なイベントで笑顔が見られる事を待ちわびながら、パトロールに励んでまいります。

園田地区

通学路沿いのマンション周辺で、カラスによるゴミ荒らしが発生しており、子どもたちの登下校への影響が心配されています。現状を管理会社へ連絡し、住居者への注意喚起やゴミステーションの設置場所・管理方法の見直しをお願いしました。今後も地域と連携しながら、子どもたちが安心・安全に通学できるように見守り活動を続けていきます。

大庄地区

国道43号線沿いの歩道で小学5年生ぐらいのサッカーの服を着た3人がスーパーのカートに乗って遊んでいたの、「危ないから返しておいでよ」と声かけをしました。

新・南の口公園で使用時間を守らず、夜遅くまでバスケットボールをして、「音がうるさい」と、近所から多くの苦情が出たりしています。使用時間を厳守するために、夕方にはバスケットリングを収納する作業のお手伝いをしています。

立花地区

中学校の体育大会で近隣の公園をパトロール中、男子中学生3人が居り『自分の学校の体育祭が終わったので遊びに来た』との事。しかしまだ11時で不審に思い、担当の先生に連絡。直ぐに駆けつけて下さったが、既に立ち去っており詳細は分かりませんでした。声掛けができ良かったです。

JR立花駅の白ポストは5.6月に大量の投函がありました。DVDが数十枚をはじめ、CDや雑誌なども多数あり、公園などに放置される事なく、白ポストが活用される事に意義を感じました。

武庫地区

7月8月は昼間の明るい時間が増え、公園で遊んでいると気づかないうちに、午後7時を過ぎていても遊びに夢中になっている子供たちを去年見かけました。

特に夏休み期間または自分自身の都合により調整できる日は、パトロールする時間帯を夕方の遅い時間帯で、見守り活動を行いたいと思います。

小田地区

梅雨入りをし、台風が続けて来たり、雨天の日が続く中、久しぶりに雨がやみ公園には子どもたちが楽しく遊ぶ姿がありました。いつもの見回りの時よりも多くの小学生が集まり、自転車も公園の入り口、中と多く止まっていました。

楽しく遊んだあとは、交通ルールを守り帰っていったと思います。危ない運転をする子を見かけたら、声掛けしていきたいです。

コラム

「社会を明るくする運動」のパレードに参加しました。先頭を歩く少年音楽隊の演奏は力強く、日頃から一生懸命に練習してきたことがよく伝わってきました。夢中になって取り組む子どもたちの姿は本当に素晴らしく、見ているこちらまで笑顔になります。

地域の宝である子どもたちをこれからも温かく見守っていきたいと思います。



編集後記

照りつける太陽の下、まさに「汗かき8月」を体現する毎日です。クーラーの効いた部屋も良いですが、この季節ならではの汗を流す心地よさも、また夏の醍醐味かもしれませんね。皆様も水分補給を忘れず、元気にこの暑い夏を乗り切りましょう！

